

CLIPPEDIMAGE= JP02002092465A

PAT-NO: JP02002092465A

DOCUMENT-IDENTIFIER: JP 2002092465 A

TITLE: FINANCIAL PLANNING INFORMATION PROVIDING DEVICE,
FINANCIAL PLANNING
INFORMATION PROVIDING SYSTEM, AND FINANCIAL PLANNING
INFORMATION PROVIDING
METHOD

PUBN-DATE: March 29, 2002

INVENTOR-INFORMATION:

NAME

YAMASHITA, TOMOYUKI

COUNTRY

N/A

ASSIGNEE-INFORMATION:

NAME

E ADVISOR KK

COUNTRY

N/A

APPL-NO: JP2000277620

APPL-DATE: September 13, 2000

INT-CL (IPC): G06F017/60;G06F017/30

ABSTRACT:

PROBLEM TO BE SOLVED: To provide an FP information
providing device capable of
immediately and effectively providing FP-related
information utilizing a
computer network such as the internet.

SOLUTION: This FP information providing device is provided
with a pickup
condition DB 15 storing conditions for picking up the
FP-related information
from various information and news articles, a news pickup
processing part 12a
for picking up the FP-related information based on pickup
conditions, an FP
information DB 16 to store the FP-related information, a

link and summary
processing part 12b to obtain link information of source of
the FP-related
information based on the FP-related information, and form a
summary of the FP-
related information to generate FP providing information,
and a BKDB 17 to
store backup data for the FP-related information stored in
the FP information
DB 16 and FP providing information generated by the link
and summary processing
part 12b.

COPYRIGHT: (C)2002,JPO

(19) 日本国特許庁 (J P)

(12) 公開特許公報 (A)

(11) 特許出願公開番号

特開2002-92465

(P2002-92465A)

(43) 公開日 平成14年3月29日 (2002.3.29)

(51) Int.Cl. ⁷	識別記号	F I	キーワード* (参考)	
G 0 6 F 17/60	3 2 6	G 0 6 F 17/60	3 2 6	5 B 0 4 9
	1 3 2		1 3 2	5 B 0 7 5
17/30	2 2 0	17/30	2 2 0 A	
	3 4 0		3 4 0 A	

審査請求 有 請求項の数12 O L (全 10 頁)

(21) 出願番号 特願2000-277620(P2000-277620)

(22) 出願日 平成12年9月13日 (2000.9.13)

(71) 出願人 397020320

イー・アドバイザー株式会社

東京都千代田区神田錦町三丁目17番地11

(72) 発明者 山下 智之

東京都千代田区神田錦町三丁目15番地 イ

イー・アドバイザー株式会社内

(74) 代理人 100100413

弁理士 渡部 温 (外2名)

Fターム(参考) 5B049 BB00 CC00 EE05 GG02

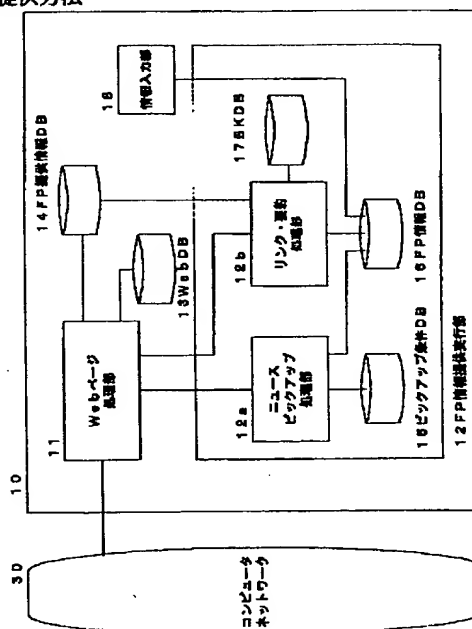
5B075 NS01 PR08

(54) 【発明の名称】 ファイナンシャルプランニング情報提供装置、ファイナンシャルプランニング情報提供システム、及びファイナンシャルプランニング情報提供方法

(57) 【要約】

【課題】 インターネットなどのコンピュータネットワークを利用して、即時的且つ効果的にFP関連情報を提供することができるFP情報提供装置を提供する。

【解決手段】 本発明のFP情報提供装置は、各種の情報やニュース記事からFP関連情報を抜粋するための条件を記憶したピックアップ条件DB15と、ピックアップ条件に基づいてFP関連情報を抜粋するニュースピックアップ処理部12aと、FP関連情報を記憶するFP情報DB16と、FP関連情報に基づいて、FP関連情報の発表元のリンク情報を獲得すると共に、FP関連情報の要約を作成してFP提供情報を生成するリンク・要約処理部12bと、FP情報DB16に記憶されているFP関連情報やリンク・要約処理部12bで生成されたFP提供情報のバックアップデータを記憶するBKDB17と、を備えている。



【特許請求の範囲】

【請求項1】 ファイナンシャルプランニング情報を提供するファイナンシャルプランニング情報提供装置であって、

インターネットなどのコンピュータネットワークに接続され、コンピュータネットワークに接続されている情報源端末から各種の情報を受信すると共に、前記コンピュータネットワークに接続されているユーザ端末に、ファイナンシャルプランニング関連情報を送信するネットワーク処理手段と、

情報源端末から得た各種の情報からファイナンシャルプランニング関連情報を抜粋してファイナンシャルプランニング提供情報を生成するファイナンシャルプランニング情報提供実行手段と、

を備えることを特徴とするファイナンシャルプランニング情報提供装置。

【請求項2】 さらに、ファイナンシャルプランニング関連情報を入力する入力手段を備えることを特徴とする請求項1記載のファイナンシャルプランニング情報提供装置。

【請求項3】 さらに、前記ファイナンシャルプランニング情報提供実行手段で生成されたファイナンシャルプランニング提供情報を記憶するファイナンシャルプランニング提供情報記憶手段を備えることを特徴とする請求項1または2記載のファイナンシャルプランニング情報提供装置。

【請求項4】 前記ネットワーク処理手段は、Webページによって前記ファイナンシャルプランニング提供情報を前記ユーザ端末に送信する、ことを特徴とする請求項1乃至3記載のファイナンシャルプランニング情報提供装置。

【請求項5】 前記ネットワーク処理手段は、電子メールによって前記ファイナンシャルプランニング提供情報を前記ユーザ端末に送信する、ことを特徴とする請求項1乃至3記載のファイナンシャルプランニング情報提供装置。

【請求項6】 前記ファイナンシャルプランニング情報提供実行手段は、前記情報源端末から得た前記各種の情報からファイナンシャルプランニング関連情報を抜粋するファイナンシャルプランニング関連情報抜粋手段と、

前記ファイナンシャルプランニング関連情報抜粋手段で抜粋された前記ファイナンシャルプランニング関連情報から当該情報の発表元の端末のサイト情報を検索して当該発表元端末のリンク情報を獲得すると共に、前記ファイナンシャルプランニング関連情報の要約を作成し、当該要約と前記リンク情報を関連付けてファイナンシャルプランニング提供情報を生成するリンク・要約処理手段と、

を備えることを特徴とする請求項1乃至3記載のファイ

ナンシャルプランニング情報提供装置。

【請求項7】 ユーザ側端末と、

各種の情報を提供する情報源端末と、

前記情報源端末から得た各種の情報からファイナンシャルプランニング関連情報を抜粋してファイナンシャルプランニング提供情報を生成するファイナンシャルプランニング情報提供装置と、

前記ユーザ側端末、前記情報源端末及び前記ファイナンシャルプランニング情報提供装置を接続するインターネットなどのコンピュータネットワークと、

を備えたファイナンシャルプランニング情報提供システムであって、

前記ファイナンシャルプランニング情報提供装置は、前記請求項1乃至5記載の前記ファイナンシャルプランニング情報提供装置である、

ことを特徴とするファイナンシャルプランニング情報提供システム。

【請求項8】 ユーザ側端末と、

各種の情報を提供する情報源端末と、

前記情報源端末から得た各種の情報からファイナンシャルプランニング関連情報を抜粋してファイナンシャルプランニング提供情報を生成するファイナンシャルプランニング情報提供装置と、

前記ファイナンシャルプランニング関連情報の発表元が提供する発表元端末と、

前記ユーザ側端末、前記情報源端末、前記発表元端末及び前記ファイナンシャルプランニング情報提供装置を接続するインターネットなどのコンピュータネットワークと、

を備えたファイナンシャルプランニング情報提供システムであって、

前記ファイナンシャルプランニング情報提供装置は、前記請求項6記載の前記ファイナンシャルプランニング情報提供装置である、

ことを特徴とするファイナンシャルプランニング情報提供システム。

【請求項9】 インターネットなどのコンピュータネットワークを利用してファイナンシャルプランニング情報を提供するファイナンシャルプランニング情報提供方法であって、

前記コンピュータネットワークから各種の情報を入手し、

前記各種の情報からファイナンシャルプランニング関連情報を所定の条件に基づいて抜粋し、

抜粋した前記ファイナンシャルプランニング関連情報に基づいて、当該ファイナンシャルプランニング関連情報の発表元のリンク情報を得ると共に、当該ファイナンシャルプランニング関連情報の要約を作成し、

前記リンク情報と前記要約を関連付けてファイナンシャルプランニング提供情報を生成し、

10

20

30

40

50

ユーザ側の要求に応じて、前記コンピュータネットワークを介して前記ファイナンシャルプランニング提供情報を前記ユーザに提供する、
ことを特徴とするファイナンシャルプランニング情報提供方法。

【請求項10】 インターネットなどのコンピュータネットワークを利用してファイナンシャルプランニング情報を提供するファイナンシャルプランニング情報提供方法であって、

コンピュータによって、前記コンピュータネットワークから入手した各種の情報から、ファイナンシャルプランニング関連情報を所定の条件に基づいて抜粋し、抜粋した前記ファイナンシャルプランニング関連情報の発表元のリンク情報と当該ファイナンシャルプランニング関連情報の要約を、前記コンピュータネットワークを介してユーザ側に提供する、

ことを特徴とするファイナンシャルプランニング情報提供方法。

【請求項11】 前記ファイナンシャルプランニング提供情報は、Webページによって前記ユーザに提供されることを特徴とする請求項9または10記載のファイナンシャルプランニング情報提供方法。

【請求項12】 前記ファイナンシャルプランニング提供情報は、電子メールによって前記ユーザに提供されることを特徴とする請求項9または10記載のファイナンシャルプランニング情報提供方法。

【発明の詳細な説明】

【0001】

【発明の属する技術分野】本発明は、新聞社等の報道機関や企業などから提供されるファイナンシャルプランニング（以下、単に「FP（Financial Planning）」ともいう）関連の情報を提供するファイナンシャルプランニング（FP）情報提供装置、FP情報提供システム、及びFP情報提供方法に関する。特に、インターネットなどのコンピュータネットワークを利用して、即時的且つ効果的にFP関連情報を提供することができるFP情報提供装置、FP情報提供システム、及びFP情報提供方法に関するものである。

【0002】

【従来の技術】一般に、ファイナンシャルプランニング（FP）関連情報は、新聞社等の報道機関によるニュースや企業等から提供（発表）されるニュースや刊行物によって他の情報と共に提供されている。

【0003】また、FP関連情報のみの提供としては、上述のようにして提供された各種の情報からFP関連情報を抜粋（ピックアップ）し、これを毎月1回の割合で雑誌にまとめて発刊しているものもある。

【0004】

【発明が解決しようとする課題】しかしながら、上述したようなFP関連情報は、他の情報に比べその需要がそ

れほど多くないため、新聞社等の報道機関や情報の配信会社によってFP関連情報のみを個別のカテゴリとして提供していない。さらに、インターネットなどを利用して新聞社等の報道機関や情報の配信会社のWebページの情報に直接アクセスするリンクを張って、FP関連情報を得ることも考えられるが、新聞社等の報道機関や情報の配信会社では、記事の著作権等の問題があるため提供したニュース記事へのリンクを禁止している場合が多い。このため、インターネットなどのコンピュータネットワークを利用してFP関連情報の提供をすることができず、即時的且つ効果的にFP関連情報を提供することができないという問題があった。

【0005】また、新聞社等の報道機関や情報の配信会社以外の者が、FP関連情報を提供する場合、その記事を直接書くことになり、手間が掛かり継続してFP関連情報を提供することが困難であるという問題があった。

【0006】従って、本発明の目的は、インターネットなどのコンピュータネットワークを利用して、即時的且つ効果的にFP関連情報を提供することができるFP情報提供装置、FP情報提供システム、及びFP情報提供方法を提供することである。

【0007】

【課題を解決するための手段】上記課題を解決するため、本発明のファイナンシャルプランニング情報提供装置は、ファイナンシャルプランニング情報を提供するファイナンシャルプランニング情報提供装置であって、インターネットなどのコンピュータネットワークに接続され、コンピュータネットワークに接続されている情報源端末から各種の情報を受信すると共に、コンピュータネットワークに接続されているユーザ端末に、ファイナンシャルプランニング関連情報を送信するネットワーク処理手段と、情報源端末から得た各種の情報からファイナンシャルプランニング関連情報を抜粋してファイナンシャルプランニング提供情報を生成するファイナンシャルプランニング情報提供実行手段と、を備えることを特徴とする。

【0008】ここで、さらに、ファイナンシャルプランニング関連情報を入力する入力手段を備えるようにしてもよい。また、さらに、ファイナンシャルプランニング情報提供実行手段で生成されたファイナンシャルプランニング提供情報を記憶するファイナンシャルプランニング提供情報記憶手段を備えることもできる。

【0009】また、ネットワーク処理手段は、Webページまたは電子メールによってファイナンシャルプランニング提供情報をユーザ端末に送信するようにするとよい。

【0010】また、ファイナンシャルプランニング情報提供実行手段は、情報源端末から得た各種の情報からファイナンシャルプランニング関連情報を抜粋するファイナンシャルプランニング関連情報抜粋手段と、ファイナ

5

ンシャルプランニング関連情報抜粋手段で抜粋されたファイナンシャルプランニング関連情報から当該情報の発表元の端末のサイト情報を検索して当該発表元端末のリンク情報を獲得すると共に、ファイナンシャルプランニング関連情報の要約を作成し、当該要約とリンク情報を関連付けてファイナンシャルプランニング提供情報を生成するリンク・要約処理手段と、を備えることもできる。

【0011】また、上記課題を解決するため、本発明の第1の態様のファイナンシャルプランニング情報提供システムは、ユーザ側端末と、各種の情報を提供する情報源端末と、情報源端末から得た各種の情報からファイナンシャルプランニング関連情報を抜粋してファイナンシャルプランニング提供情報を生成するファイナンシャルプランニング情報提供装置と、ユーザ側端末、情報源端末及びファイナンシャルプランニング情報提供装置を接続するインターネットなどのコンピュータネットワークと、を備えたファイナンシャルプランニング情報提供システムであって、ファイナンシャルプランニング情報提供装置は、段落0007乃至0009に記載したファイナンシャルプランニング情報提供装置である、ことを特徴とする。

【0012】また、上記課題を解決するため、本発明の第2の態様のファイナンシャルプランニング情報提供システムは、ユーザ側端末と、各種の情報を提供する情報源端末と、情報源端末から得た各種の情報からファイナンシャルプランニング関連情報を抜粋してファイナンシャルプランニング提供情報を生成するファイナンシャルプランニング情報提供装置と、ファイナンシャルプランニング関連情報の発表元が提供する発表元端末と、ユーザ側端末、情報源端末、発表元端末及びファイナンシャルプランニング情報提供装置を接続するインターネットなどのコンピュータネットワークと、を備えたファイナンシャルプランニング情報提供システムであって、ファイナンシャルプランニング情報提供装置は、段落0010に記載した前記ファイナンシャルプランニング情報提供装置である、ことを特徴とする。

【0013】また、上記課題を解決するため、本発明の第1の態様のファイナンシャルプランニング情報提供方法は、インターネットなどのコンピュータネットワークを利用してファイナンシャルプランニング情報を提供するファイナンシャルプランニング情報提供方法であって、コンピュータネットワークから各種の情報を入手し、各種の情報からファイナンシャルプランニング関連情報を所定の条件に基づいて抜粋し、抜粋したファイナンシャルプランニング関連情報に基づいて、当該ファイナンシャルプランニング関連情報の発表元のリンク情報を得ると共に、当該ファイナンシャルプランニング関連情報の要約を作成し、リンク情報と要約を関連付けてファイナンシャルプランニング提供情報を生成し、ユ

6

ーザ側の要求に応じて、コンピュータネットワークを介してファイナンシャルプランニング提供情報をユーザに提供する、ことを特徴とする。

【0014】また、上記課題を解決するため、本発明の第2の態様のファイナンシャルプランニング情報提供方法システムは、インターネットなどのコンピュータネットワークを利用してファイナンシャルプランニング情報を提供するファイナンシャルプランニング情報提供方法であって、コンピュータによって、コンピュータネットワークから入手した各種の情報から、ファイナンシャルプランニング関連情報を所定の条件に基づいて抜粋し、抜粋したファイナンシャルプランニング関連情報の発表元のリンク情報と当該ファイナンシャルプランニング関連情報の要約を、コンピュータネットワークを介してユーザ側に提供する、ことを特徴とする。

【0015】ここで、ファイナンシャルプランニング提供情報を、Webページまたは電子メールによってユーザに提供することもできる。

【0016】予めファイナンシャルプランニング関連情報の要約とその発表元のリンク情報を準備し、インターネットなどのコンピュータネットワークに接続された端末にこれらの情報を提供することができるため、即時的且つ効果的にファイナンシャルプランニング関連情報をユーザに提供することができる。

【0017】

【発明の実施の形態】以下、図面を参照して本発明のファイナンシャルプランニング（以下、単に「FP」ともいう）情報提供装置、FP情報提供システム、及びFP情報提供方法の実施の形態を説明する。

【0018】図1は、本発明のFP情報提供装置を適用したFP情報提供システムの一形態を示す図である。

【0019】このFP情報提供システムは、クライアント機能を有し、ユーザ側でFP関連情報を検索し獲得するためのPC（Personal Computer）などのユーザ側端末20a、20bと、クライアント機能を有し、ユーザ側でFP関連情報を検索し獲得するための携帯電話などの携帯端末20cと、サーバ機能を有し、FP関連情報を提供するFPニュースサーバであるFP情報提供装置（以下、単に「FPサーバ」ともいう）10と、サーバ機能を有し、新聞社等の報道機関や情報の配信会社が提供する報道機関ニュースサーバ（以下、単に「報道サーバ」ともいう）40と、サーバ機能を有し、新聞や雑誌、発表ニュースなどの含まれるFP関連情報の発表元が提供する情報発表元サーバ（以下、単に「発表元サーバ」ともいう）50と、各端末20a～20c及び各サーバ10、40、50を接続するインターネットなどのコンピュータネットワーク（以下、単に「ネットワーク」ともいう）30と、を備えている。

【0020】ここで、報道サーバ40や発表元サーバ50は、ネットワーク上に複数準備され、同時に接続するこ

とができる。

【0021】また、ネットワーク30は、インターネットやイントラネットを利用して構築することができる。この場合、インターネットの通信プロトコルに準拠した既存のアプリケーションやシステムを使用することができるので、低コストで本発明のファイナンスプランニング情報提供システムを実現することができる。

【0022】図2は、図1に示したFPサーバ10の構成の一例を示す図である。図2において、FPサーバ10は、ユーザ側の端末20a~20c(図1)に提供される情報検索画面となるWebページやネットワークアプリケーションなどを記憶するWebDB(Web Data Base)13と、インターネットなどのコンピュータネットワーク30に接続され、コンピュータネットワーク30に接続されている端末20a~20c(図1)に、Web画面を送信すると共に、各サーバ40、50(図1)から情報を受信するWebページ処理部11と、FP関連情報を入力するキーボード、スキャナ、マウス、モデムや、FD(Floppy disk)、CD-ROM(Compact Disk Read Only Memory)などの記憶媒体などから情報を得る情報入力部18と、各サーバ40、50(図1)及び情報入力部18から得た各種の情報からFP関連情報を抜粋(ピックアップ)してユーザ側端末20a~20c(図1)にFP提供情報を提供するFP情報提供実行部12と、FP情報提供実行部12で準備されたFP提供情報を記憶するFP提供情報DB14と、を備えている。

【0023】ここで、Webページ処理部11は、FP提供情報DB14に記憶されているFP提供情報をWebページまたは電子メールで端末20a~20c(図1)に送信することができる。

【0024】また、FP情報提供実行部12は、Webページ処理部11で報道サーバ40から受信した各種の情報やニュース記事からFP関連情報を抜粋(ピックアップ)するための条件を記憶したピックアップ条件DB15と、Webページ処理部11で報道サーバ40から受信した各種の情報やニュース記事などから、ピックアップ条件DB15に記憶されているピックアップ条件に基づいてFP関連情報を抜粋するニュースピックアップ処理部12aと、ニュースピックアップ処理部12aで抜粋(ピックアップ)されたFP関連情報や情報入力部18から入力されたFP関連情報を記憶するFP情報D*

(2) 個別企業(金融機関、一般企業)

発表元 : 所定規模以上の企業

情報内容 : 金融ビジネスに関する大型合併、大型提携、新会社設立、画期的新商品の開発などに関するもので、当該企業が正式リリースしているもの

具体例 : 金融ビジネスに関する大型合併、大型提携、新会社設立の判断基準は、規模が大きいこと。例えば、銀行であれば、都市銀行、信託銀行、興長銀レベルであり、生保、損保、証券については、大手と呼ばれて

*B16と、FP情報DB16に記憶されているFP関連情報に基づいて、当該情報の発表元を検索しそのFP関連情報の発表元のサーバ50のURL(Uniform Resource Locator)などのリンク情報を獲得すると共に、FP情報DB16に記憶されているFP関連情報の要約を作成し、これらリンク情報とFP関連情報の要約を関連付けてFP提供情報を生成するリンク・要約処理部12bと、FP情報DB16に記憶されているFP関連情報やリンク・要約処理部12bで生成されたFP提供情報のバックアップデータを記憶するBKDB17と、を備えている。

【0025】次に、図1及び図2に示した本発明のFP情報提供装置(FPサーバ10)及びFP情報提供システムの動作について説明する。なお、以下の説明において具体的な一例として、端末20aは、クライアント機能を有するPCであり、コンピュータネットワーク30はインターネットであるとして説明する。

【0026】まず、FP提供情報編集処理について説明する。

【0027】図3は、FP提供情報編集処理を示すフローチャートである。図1~図3において、まず、FPサーバ10のFP情報提供実行部12のピックアップ条件DB15には、予めWebページ処理部11で報道サーバ40から受信した各種の情報やニュース記事からFP関連情報を抜粋(ピックアップ)するための条件を準備して記憶しておく(ステップ301)。

【0028】例えば、提供するFP情報を公的機関や企業などが正式に発表したものに限定する場合、その選定基準(抜粋条件)と選定理由(抜粋理由)を以下のよう

【0029】(1) 官公庁や外郭団体、業界団体等の公的及び準公的機関

発表元 : 経済企画庁、国土庁、大蔵省、日銀、総務庁、郵政省、国土庁、住宅金融公庫、年金福祉事業団、リース事業協会、日本証券業協会等

情報内容 : 景気動向、貯蓄動向、投資動向、地価動向、金利、税務、年金、不動産、保険、ライフプラン、制度変更等

理由 : 官公庁などが発表した情報であれば正確であると判断でき、Webページにリンクさせることに適しているからである。

【0030】

いるもの。

画期的新商品の開発の判断基準は、従来なかった全く新しい金融サービスの提供か否か。但し、全く新しい金融サービスを別の会社が始めた場合も対象になり得る。

全く新しい金融サービスの該当項目としては、例えば、以下のようなものが想定される。

ローン：金額・期間・借入金利・返済方法・担保・保証人・受付方法（販売手法、販売ツール、資金の受け渡し方法等）・付帯サービス（景品その他付加されるサービス）

預金：金額・期間・金利設定・受付方法・付帯サービス

投資：金額・期間・最低保証・配当方法・受付方法・付帯サービス・投資対象・組成形態（信託・匿名組合・任意組合、LP・PS等）・手数料

サービス：新規なサービス、付加的なサービス、有料から無料または大幅なディスカウントとなるサービス

理由：ここで、大企業に限定しているのは、個別企業等の情報はあまりにも多すぎるので絞り込みをする必要があるため、注目度の高い発表元である大企業に絞り込みを行う。

【0031】(3) 統一基準

情報内容：Webページで確認できる正式リリース情報のみに限定する。新聞社等の報道機関や通信社の独自の取材記事（ニュース）、憶測記事等は扱わない。

理由：(1)に示した示した公的機関当が発表した情報と比較して信頼性が低く、記事についての著作権に対する配慮も必要なので、Webページにリンクさせることに適しないからである。

【0032】以上のように、抜粋理由を考慮して抜粋条件を選定し、ピックアップ条件DB15に記憶しておく、このピックアップ条件DB15に記憶されているピックアップ条件に基づいて、ニュースピックアップ処理部12aは、Webページ処理部11で報道サーバ40から受信した各種の情報やニュース記事などから、FP関連情報を抜粋する（ステップ302）。ここで、上述したような抜粋理由により、リンクさせることに適した情報を抜粋しているので、発表元のWebページにリンクを張ってFP情報を効果的に提供できる。

【0033】このようにして抜粋されたFP関連情報は、FP情報DB16に記憶される。また、Webページ以外から得られたFP関連情報は、情報入力部18から入力され、FP情報DB16に記憶される（ステップ303）。

【0034】次に、リンク・要約処理部12bは、FP情報DB16に記憶されているFP関連情報に基づいて、当該情報の発表元（官公庁や企業等）を特定し、そのFP関連情報の掲示してある発表元の発表元サーバ50のURL（Uniform Resource Locator）などのリンク情報を獲得する（ステップ304）。

【0035】そして、リンク・要約処理部12bは、FP情報DB16に記憶されているFP関連情報の要約を作成し、このFP関連情報の要約とリンク情報を関連付* 50

* けてFP提供情報を生成する（ステップ305）。

20 【0036】次に、リンク・要約処理部12bは、生成したFP提供情報をFP提供情報DB14に記憶すると共に、このFP提供情報とそれに関連するFP関連情報をBKDB17に記憶する（ステップ306）。BKDB17の情報は、バックアップデータとして利用されるほか、長期間データを保持することによって、情報のバックナンバーとして利用することもできる。

【0037】以上、ステップ301～306がFP提供情報編集処理である。次に、ユーザへのFP提供情報の提供方法について説明する。

30 【0038】図4は、ユーザへのFP提供情報の提供方法を示すフローチャートである。図1、図2及び図4において、先ず、ユーザは、ユーザ側の端末（以下、「PC」ともいう）20aからコンピュータネットワーク（以下、「インターネット」ともいう）30を介して、FPサーバ10のWebページ処理部11に接続する。Webページ処理部11は、PC20aからの接続要求に応じて、WebDB13に記憶しているWebページから情報検索画面のWebページを検索して、このWebページをPC20aに送信する。これにより、PC20aの画面上には、情報検索画面のWebページが表示される（ステップ401）。

【0039】次に、PC20aから情報検索画面のWebページの各項目に必要な検索情報が入力され、ネットワーク30を介してこの検索情報がサーバ10のWebページ処理部11に送信される（ステップ402）。

【0040】Webページ処理部11は、PC20aから受け取った検索情報に基づいて、FP提供情報DB14に記憶されているFP提供情報をWebページとしてユーザ側のPC20aに送信する（ステップ403）。

【0041】ここで、Webページ処理部11は、FP

11

提供情報DB14に記憶されているFP提供情報を電子メールで送信することもできる。

【0042】ユーザ側のPC20aで、FP提供情報を受け取ると、ユーザ側でFP関連情報の要約を確認し、必要であれば、FP提供情報に含まれるURL等のリンク情報に基づいて発表元サーバ50から直接FP関連記事を得ることができる(ステップ404)。

【0043】ここで、FPサーバ10で提供可能なFP関連情報がある場合には、そのFP関連情報をWebDB13に記憶しておき、FP提供情報のリンク情報として、発表元サーバ50のリンク先ではなくFPサーバ10のWebページのURLを送信しておくこともできる。これにより、ユーザ側のPC20aでは、FPサーバ10から直接FP関連記事を得ることができる。

【0044】以上が、ユーザへのFP提供情報の提供方法である。

【0045】以上、本発明のFP情報提供装置、FP情報提供システム、及びFP情報提供方法について説明したが、FP情報提供装置に音声認識部を設けて、音声の入出力によって情報の通信を行うこともできる。

【0046】

【発明の効果】以上述べた通り、本発明のFP情報提供装置、FP情報提供システム、及びFP情報提供方法によれば、所定の抜粋理由によってリンクさせることに適した情報として選択されたFP関連情報を、当該情報の要約とその発表元のリンク情報によって、インターネットなどのコンピュータネットワークに接続された端末に提供することができるため、即時的且つ効果的にFP関連情報をユーザに提供することができるようになった。

12

【0047】また、FP関連情報やその要約を長期間記憶しておくため、バックナンバーとしてこれらの情報を利用できるので、何時でも過去のFP関連情報を容易に得ることができるようになった。

【図面の簡単な説明】

【図1】本発明のFP情報提供システムの一例を示す図である。

【図2】本発明のFP情報提供装置の一例を示す図である。

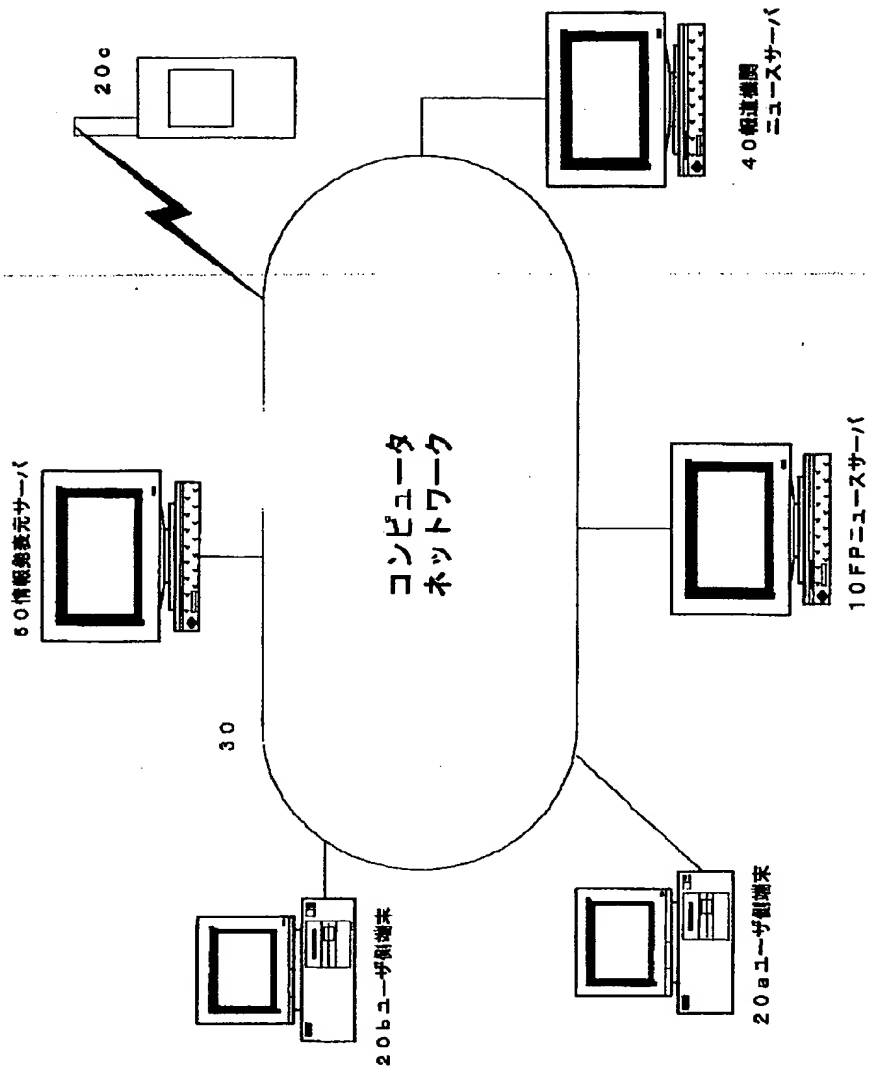
【図3】FP提供情報編集処理を示すフローチャートである。

【図4】ユーザへのFP提供情報の提供方法を示すフローチャートである。

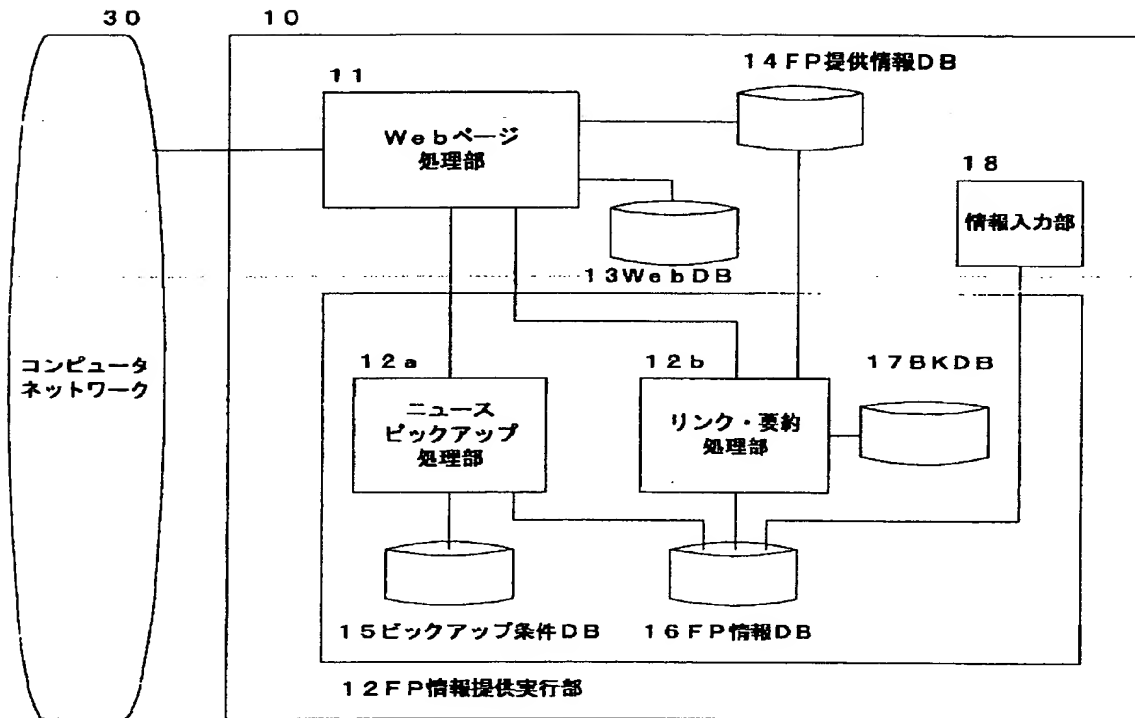
【符号の説明】

- 10 サーバ
- 11 Webページ処理部
- 12 FP情報提供実行部
- 12a ニュースピックアップ処理部
- 12b リンク・要約処理部
- 13 WebDB
- 14 FP提供情報DB
- 15 ピックアップ条件DB
- 16 FP情報DB
- 17 BKDB
- 18 情報入力部
- 20a、20b、20c 端末
- 30 コンピュータネットワーク
- 40 報道機関ニュースサーバ
- 50 情報発信元サーバ

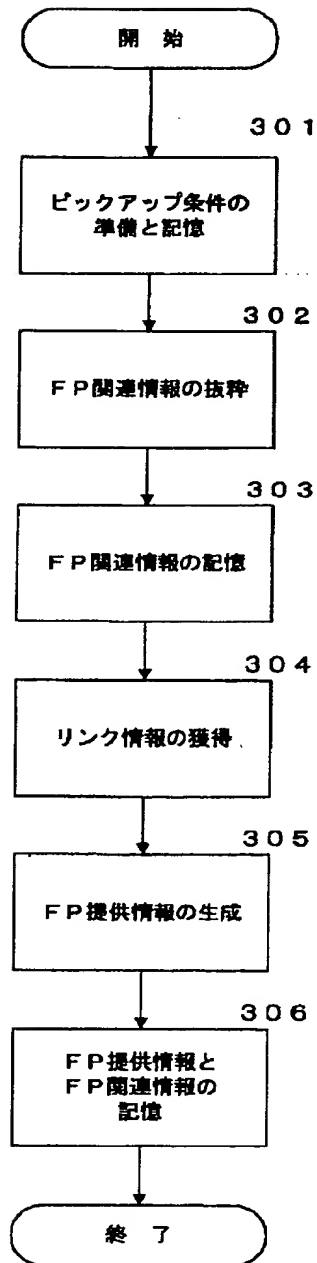
【図1】



【図2】



【図3】



【図4】

